## 「特定特殊自動車使用確認申請」の概要及び記入例

#### 〇手続概要

「基準適合表示」又は「少数特例表示」のない特定特殊自動車について、その使用の開始前に、基準に適合することを確認し、「確認証」を交付します。



#### 〇申請者

特定特殊自動車の使用者(使用権限を有する者)

#### 〇提出書類

- ·申請書(様式第十六)
- ・外観図(前面、後面、側面及び平面の4図)
- ・燃料の種類及び定格出力がわかる書類 (パンフレットや取扱説明書のコピー等)
- ・返信用封筒(住所記入、140円切手貼付け)

#### 〇提出先及び提出部数

申請書の受付及び確認証発行は国が、検査は登録検査機関が実施しますので、それぞれに書類を提出願います。

(1) 提出先:環境省水・大気環境局自動車環境対策課 オフロード法担当

〒100-8975 東京都千代田区霞が関1丁目2番2号

TEL 03-3581-3351 (代表) 内線 6525

提出部数:提出書類一式について正本3部、副本1部

(2) 提出先:検査を依頼する登録検査機関

提出部数:提出書類一式の副本について、登録検査機関の指定する部数

※登録検査機関については「登録特定特殊自動車検査機関登録簿」

(https://www.env.go.jp/air/car/tokutei law/tourokubo.html)

を確認願います。

※内容についてお問合せする場合がありますので、担当者氏名、tel、fax、emailを明記願います。

#### 〇手数料

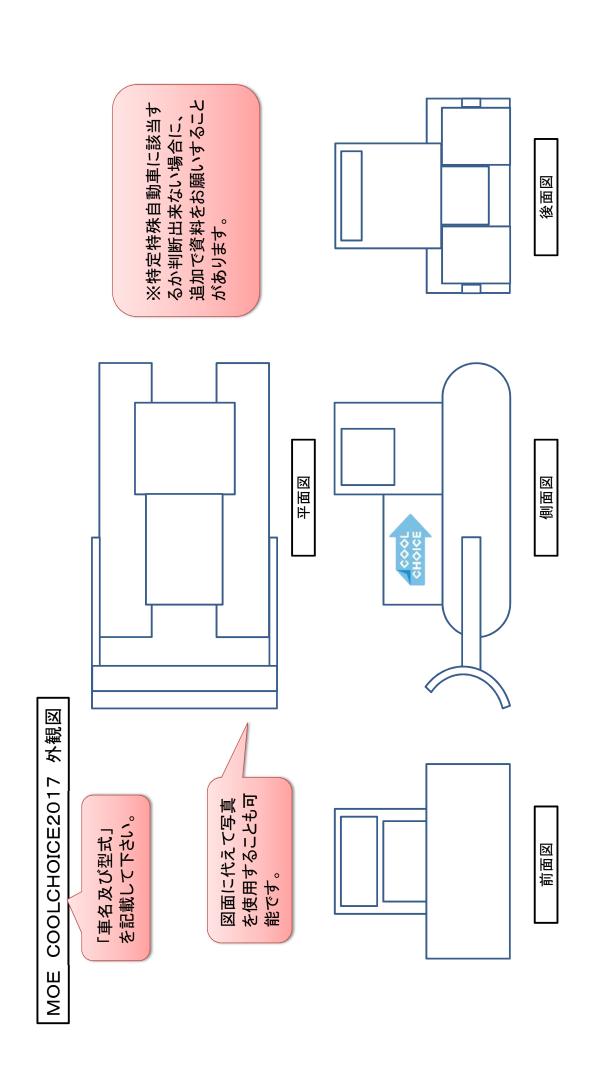
登録検査機関が定める額。

手続の詳細については「特定特殊自動車使用確認実施要領」を確認願います。

## 様式第十六(確認申請書)記入例 様式第十六(確認申請書)(第二十二条第一項関係) 書類の提出日(郵送 の場合は投かん日) を記載します。 確認申請書 3大臣の連名と して下さい。 平成29年**〇**月〇日 経済産業大臣 国土交通大臣 殿 都道府県名から省略せずに 記載して下さい。 環境大臣 殿 使用者 (使用権限を 住所 東京都千代田区霞が関1丁目2番2号 有する者)のみが申 請出来ます。 氏名 株式会社MOE建設 ※個人も申請可能です。 代表取締役 環境 省太郎 特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律第十七条第一項ただし書の確認を 受けたいので、次のとおり申請します。 1. 特定特殊自動車の車名及び型式 MOE COOLCHOICE2017 2. 特定特殊自動車の製造番号 201700003 3. 特定特殊自動車検査事務を行わせる登録特定特殊自動車検査機関の名称 〇〇法人 △△△△協会 「登録特定特殊自動車検査機関」は3法人 あります。 申請書提出前に、検査を依頼す る法人と打ち合わせ願います。

#### 備考

- (1) 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。
- (2) 特定特殊自動車の製造番号がない場合、特定特殊自動車を識別することができる事項を記載すること。
- (3)特定特殊自動車検査機関が存在しない場合、特定特殊自動車検査事務を行わせる登録特定特殊 自動車検査機関の名称は不要。この場合、本申請書に特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する 法律施行令第七条に規定する額に相当する額の収入印紙をはること。
- (4) 申請書の用紙の大きさは日本工業規格 A4 とすること。



### 特定特殊自動車確認証

確認番号 NI3-00

特定特殊自動車の車名及び型式 MOE COOLCHOICE2017

特定特殊自動車の製造番号 201700003 備考

燃料の種類 軽油

定格出力 74.0kW

再交付の履歴 なし

上記の特定特殊自動車は、特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律に基づく特定原動機技術基準及び特定特殊自動車技術基準に適合することの確認を受けたことを証する。

平成29年〇月〇日







# ●確認申請チェックリスト

申請書一式を提出する前に確認願います。

□様式第十六(申請書)がある
□年月日が記載されている(投かん日 or 持参日)
□宛名が環境大臣、経済産業大臣、国土交通大臣の3人連名となっている。
□住所(都道府県から省略せずに)、氏名が記載されている
□押印されている
□車名型式の記載がある。かつ他の添付資料と整合している。
□製造番号の記載がある。かつ他の添付資料と整合している。
□検査機関名称の記載がある。
□外観図がある (写真でも良い)
□前面、後面、側面、平面の4図がA4一枚に描かれている。
□特定特殊自動車に該当する(図面だけで分からない場合カタログ等追加資料を提出)
□燃料の種類が分かる資料がある(軽油 or ガソリン orLPG)(カタログ等でも良い)
□定格出力が分かる資料がある (カタログ等でも良い)
□正本3部、副本1部がある。
□担当者氏名、連絡先(tel,fax,e-mail)を記載した送付状がある。
□返信用封筒(住所記入、140円切手貼付け)がある。
□給杏機関と給杏日 場所等について打合せ溶みである